

## 諮問教授

### 日本側(総58名、50音順)

飯田 剛史(大谷大)	片岡 龍(東北大)	菅原 寧格(北海道大)
伊藤 雅之(愛知学院大)	桂島 宣弘(立命館大)	杉橋 隆夫(立命館大)
井上 智勝(埼玉大)	木宮 正史(東京大)	誉 清輝(城西大)
イ・ヨンスク(一橋大)	木村 一信(プール学院大)	添谷 芳秀(慶應義塾大)
岩井 洋(帝塚山大)	木村 幹(神戸大)	谷守 正寛(甲南大)
岩崎 竹彦(熊本大)	倉林 真砂斗(城西国際大)	所 伸之(日本大)
右崎 正博(獨協大)	栗田 るみ子(城西大)	戸崎 肇(早稲田大)
梅屋 潔(神戸大)	見城 悌治(千葉大)	中 純夫(京都府立大)
大石 芳裕(明治大)	小林 良彰(慶應義塾大)	西村 明(東京大)
大木 康(東京大)	斉藤 美彦(獨協大)	長谷川 晃(北海道大)
大島 卓(城西国際大)	坂本 正(南山大)	濱田 陽(帝京大)
太田 修(同志社大)	櫻井 義秀(北海道大)	深川 博史(九州大)
大西 裕(神戸大)	佐々木 實雄(日本大)	星乃 治彦(福岡大)
岡田 浩樹(神戸大)	佐島 顕子(福岡女学院大)	牧野 英二(法政大)
岡本 明(広島女学院大)	佐々 充昭(立命館大)	山岡 道男(早稲田大)
岡本 多喜子(明治学院大)	佐道 明広(中京大)	弓山 達也(大正大)
尾崎 一郎(北海道大)	佐野 賢治(神奈川大)	吉田 裕(一橋大)
長 志珠絵(神戸大)	佐野 正人(東北大)	渡邊 聡(静岡県立大)
男澤 智治(九州国際大)	島蘭 進(上智大)	
糟谷 憲一(一橋大)	清水 昭博(帝塚山大)	

### 韓国側(總53名、가나다順)

金津日出美(高麗大)	金顯哲(ソウル大)	梁峻豪(仁川大)	鄭承衍(仁荷大)
姜喆九(培材大)	金惠淑(梨花女大)	延圭鴻(韓神大)	鄭福元(濟州大)
高有煥(東国大)	文玉杓(韓国学中央研究院)	吳世晶(忠北大)	曹珍僖(淑明女大)
金美賢(梨花女大)	文正仁(延世大)	柳ヨハン(ソウル大)	池賢淑(培材大)
金民玖(全南大)	閔永盛(釜山大)	李鏞漢(高麗大)	蔡盛植(高麗大)
金敏圭(東亞大)	朴京夏(中央大)	李香哲(光云大)	崔榮煥(東国大)
金相準(延世大)	朴大在(高麗大)	林大根(韓国外大)	崔祐溶(東亞大)
金銑甲(忠北大)	朴容淳(聖潔大)	林永珍(全南大)	崔喜植(国民大)
金順禎(全南大)	朴勳夏(慶星大)	林縹圭(釜山外大)	表爨燾(ソウル市立大)
金永洵(仁荷大)	白承國(仁荷大)	任赫伯(高麗大)	許南春(濟州大)
金容儀(全南大)	徐永大(仁荷大)	張世薰(東亞大)	黃基植(東亞大)
金宗大(中央大)	徐榮杓(濟州大)	張元鎬(ソウル市立大)	
金治完(濟州大)	宋孝燮(西江大)	鄭根植(ソウル大)	
金學權(圓光大)	申晋旭(中央大)	鄭炳浩(漢陽大)	

## フォーラム運営委員

運営委員長：李元範(東西大)

分科	日本側	韓国側
1. 国際関係	小針 進(静岡県立大)	全洪燦(釜山大)
2. 政治・法律	西野 純也(慶應義塾大)	林錫俊(東亞大)
3. 経済・経営	高瀬 浩一(早稲田大)	朴盛彬(亞洲大)
4. 歴史	林 雄介(明星大)	姜制勳(高麗大)
5. 言語・文学	齋藤 希史(東京大)	表正玉(淑明女大)
6. 社会・ジェンダ-	魚住 明代(城西国際大)	崔基晶(全南大)
7. 宗教・思想	川瀬 貴也(京都府立大)	崔鍾成(ソウル大)
8. 民俗・人類	櫻尾 直樹(慶應義塾大)	朴奂栄(中央大)
9. 文化・芸術	小倉 紀蔵(京都大)	申光澈(韓神大)

## アクセス方法



### 交通案内

- 金海空港 → 海雲台/海雲台2 リムジンバス利用 → センタムシティ駅下車
- 金海空港 → 307番バス利用 → SKテレコム下車
- 金海空港 → 釜山山海軽電鉄(BGL)空港駅 → 沙上駅にて地下鉄2号線(菫山行き)に乗り換え → センタムシティ駅下車6番出口
- 地下鉄1号線釜山駅 → 西面駅にて地下鉄2号線(菫山行き)に乗り換え → センタムシティ駅下車6番出口

### 連絡先

東西大学校 センタムキャンパス

釜山広域市 海雲台区 センタム中央路 55番地

東横イン西面(教員宿舎)

釜山広域市 釜山鎮区 田浦洞 666-8 電話：+82-51-638-1045

## 日韓次世代学術フォーラム事務局

617-716 釜山広域市 沙上区 周礼路 47 東西大学校日本研究センター内

URL：www.japancenter.or.kr Tel：+82-51-320-1900

E-Mail：japancenter@dongseo.ac.kr Fax：+82-51-320-1902

# 日韓次世代学術フォーラム 10周年記念 国際学術大会

### 公開討論テーマ

## 継承と創出

- **日時** 2013年6月29日(土)～6月30日(日)
- **場所** 東西大学校 センタムキャンパス (韓国釜山市海雲台区)

- **主催** 日韓次世代学術フォーラム
- **主管** 東西大学校日本研究センター

- **協賛** JAPAN FOUNDATION、KOREA FOUNDATION、東西大学校

- **後援** 在釜山日本国総領事館、日韓文化交流基金

## ご挨拶

日韓次世代学術フォーラムは、お陰様をもちまして、今年で10周年を迎えることとなりました。2004年6月に第一回大会がここ東西大学校で開催されて以来、日韓両国の多くの大学に大会の誘致をしていただき、これまで多様な都市を往来しながら学術大会を開催してまいりました。そして、記念すべき10周年記念大会を再び東西大で開催し、皆様をお迎えることができますことを大変感慨深く、光栄に感じております。この間、ご協力を賜りました大勢の皆様へ、心より感謝申し上げます。また、10周年記念特別対談へのご出演を快くお引き受けいただいた若宮啓文氏(元朝日新聞主筆/東西大特任教授)および沈揆先氏(東亞日報論説委員長)にも深くお礼を申し上げます。

10周年となるこの度の大会では「継承と創出」を全体テーマに掲げさせていただきました。この10年の間、中国の台頭とアメリカのアジア回帰が交錯する中で、日韓両国を取り巻く東アジア情勢は大きく変化してきました。1965年の国交正常化以来、日韓関係は紆余曲折の中でも両国政府による管理システムが継承されてきましたが、最近の複雑に絡み合う東アジア情勢の中で膠着状態に陥り、新たなパラダイムに基づいた日韓関係の創出が強く求められています。

本フォーラムは日韓関係が困難な状況に置かれたときも、10年間途絶えることなく、両国の大学院生に研究発表と交流の場を提供し続けてきました。そこに参加した多くの先輩たちが日韓そして東アジアを舞台に活躍する姿を見るにつけ、この地域の発展に本フォーラムが微力ながら寄与してきたと自負しております。そして、次の10年も日韓関係の新たなパラダイムを築いていくことのできる若い人材を養成していかなければならないと思いを新たにします次第です。

参加者の皆様はこの大会期間中、普段は出会う機会の少ない日韓両国の多様な専門分野の研究者と意見を交わすことになると思います。自由闊達な議論を通じ、創意性と多様性が生まれ、参加者全員が豊富な学問的刺激を受けることのできる学術大会になるよう心より願っております。

最後になりますが、今大会開催のためにあらゆるご支援を賜りました関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。また、今後とも本フォーラムが持続的な発展を遂げられるよう、引き続きご関心をお寄せいただけますようお願い申し上げます。挨拶の言葉とさせていただきます。

2013年6月

日韓次世代学術フォーラム 代表

東西大学校 総長

張 濟 国



**分科1 国際関係**
会場：9階 903号  
司会：濱田 葵(法政大)、白 敬熙(釜山大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	白 敬熙(釜山大)	ヨーロッパ憲法条約によるヨーロッパ連合の政治制度改革とその限界	田淵 敬光(東西大)
10:05～10:40	David Goginashvili(慶應義塾大)	南コーカサスに対する日本のODA 日本の援助戦略の検討	河 東秀(東京大)
10:50～11:25	姜 征旼(慶應義塾大)	朴正熙政権における日韓関係 - 日韓関係の距離の変化を決定付けるファクター -	木村 友樹(神戸大)
11:25～12:00	Pieterova Alena(釜山大)	解放期の米韓関係(米軍政府の初期の占領) - 修正主義的な解釈に対する批判を中心に -	申 鉉旰(立命館大)
15:30～16:05	吳 承燻(梨花女大)	日中国境正常化と米中国境正常化の比較研究 - 台湾問題と反韓権条項を中心に -	濱田 葵(法政大)
16:05～16:40	高倉 健一(神奈川大)	世界遺産条約における制度上の問題点に関する一考察	田 秀敏(釜山大)
16:50～17:25	朴 多惠(釜山大)	日本の共同体構想と制約 - EASにおける日本と中国の主導権争いを中心に -	Li Xuefei(城西国際大)
17:25～18:00	大崎 巖(立命館大)	ロシアから見た「北方領土問題」 - 『日本年鑑』資料分析を通して -	Li Xin(ソウル大)
18:00～18:10		総 評	

**分科2 政治・法律**
会場：9階 904号  
司会：岡崎 まゆみ(明治大)、李 振宇(東亜大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	金 兪希(慶應義塾大)	直接参加と政治的有効性感覚 - 平成の大合併における住民投票を事例にして -	金 珉宇(忠北大)
10:05～10:40	生駒 智一(立命館大)	第三党論 - 韓国・三金時代における金鍾泌の事例から -	林 孝埜(ソウル大)
10:50～11:25	李 振宇(東亜大)	東アジア製造業の労働人権向上のための再考察	李 鉉旻(専修大)
11:25～12:00	氏家 仁(中央大)	国民参与裁判制度導入後の控訴審 - 証拠の提出と証拠調べを中心に -	朴 普錫(立命館大)
15:30～16:05	林 イラン(慶應義塾大)	東アジア自治体間観光協力ネットワークの研究	Piao Xianglin(北海道大)
16:05～16:40	坪田 芳典(北海学園大)	北海道政治史における作られた虚像について - 近世史を中心に -	関 智焄(立命館大)
16:50～17:25	李 鍾赫(ソウル大)	外国人基本権の主体性に対する再論	角谷 敦史(筑波大)
17:25～18:00	岡崎 まゆみ(明治大)	植民地期朝鮮における明治民法(家族法)の受容過程に関する再検討	金 銀寛(中央大)
18:00～18:10		総 評	

**分科3 経済・経営**
会場：9階 905号  
司会：八間川 結子(神戸大)、浅井 勇一郎(獨協大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	宋 政炫(神戸大)	企業の事業・技術多角化と成果に関する実証分析 - 日本の電気機械産業における計量分析 -	Cao Jialin(高麗大)
10:05～10:40	浅井 勇一郎(獨協大)	情報制約下における有料化政策の評価 - ごみ処理有料化政策を事例に -	盧 信寛(城西大)
10:50～11:25	金 鎮浩(仁川大)	海外の事例から見た社会的金融の意義と課題	Chen Najia(島根県立大)
11:25～12:00	有田 一輝(九州大)	日韓FTAと農産物の競争力比較について	黄 柔聖(亞洲大)
15:30～16:05	姜 芝垠(光云大)	バブル経済危機以後における日本企業の支配構造改革	高藤 祐磨(城西大)
16:05～16:40	八間川 結子(神戸大)	日韓における非営利組織の発展要因に関する経済学の視点からの一考察	趙 然植(東西大)
16:50～17:25	金 善民(ソウル市立大)	CSVを活用した新興国進出戦略 - アメリカと日本企業の新興国進出事例の比較 -	原木 英一(明治大)
17:25～18:00	裴 鍾民(日本大)	ホスピタリティマーケティングのメディア・ミックス - 日本人観光客に向けた韓国ツーリズムの分析 -	金 周英(北海道大)
18:00～18:10		総 評	

**分科4 歴史**
会場：6階 601号  
司会：金 炯辰(ソウル大)、中村 江里(一橋大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	渡邊 悟史(慶應義塾大)	苦悩する歴史実践 - 中山間地域における地域振興活動の事例から -	金 善美(高麗大)
10:05～10:40	Ding Yi(ソウル科学技術大)	陶磁器と飲食文化 - 韓・中 陶磁食器の比較を中心に -	松田 英里(一橋大)
10:50～11:25	西垣 遼(帝塚山大)	先史時代における日韓の煙突について - 日本列島での円筒形土器の受容と変遷 -	林 東中(中央大)
11:25～12:00	金 榮美(北海道大)	植民地朝鮮における農村振興運動と娯楽奨励策	中村 江里(一橋大)
15:30～16:05	上山 由里香(成均館大)	韓国高等学校「国史」教科書の歴史観と朝鮮戦争叙述分析 - 第1次教育課程期編纂教科書を中心に -	李 ノリルン(高麗大)
16:05～16:40	下田 健太郎(慶應義塾大)	水俣湾埋立地の石像をめぐる歴史実践 - モノと語りの動態的関係に着目して -	曹 圭姬(全南大)
16:50～17:25	金 炯辰(ソウル大)	仁孝天皇 在位期(1817-46) 宮中の歴史書会読 朝廷の浮上過程での学問の役割	小山 亮(明治大)
17:25～18:00	伴野 文亮(一橋大)	金原明善の顕彰過程についての考察 - 国家に回収されない人間の主体形成のため -	崔 載國(埼玉大)
18:00～18:10		総 評	

**分科5 言語・文学**
会場：6階 602号  
司会：宮本 明子(早稲田大)、丁 泰旭(高麗大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	川崎 瑞穂(国立音楽大)	『遠野物語』の「顔」 - レヴィナス現象学による試論 -	張 秀熙(東亜大)
10:05～10:40	丁 泰旭(高麗大)	古代・中世の王仁伝承 - 忠臣王仁像の成立 -	秋岡 あや(一橋大)
10:50～11:25	小島 大輝(九州大)	韓国語の助詞「예를」の構成と用法に関する記述的考察	金 白姬(東亜大)
11:25～12:00	李 東憲(一橋大)	日本での韓国語教材からみえてくる韓国語の表象 - 「イデオロギーの言語」から「大衆文化の言語」へ -	安田 寛二(南山大)
15:30～16:05	後藤 祐司(熊本大)	있다 および 계시다 に見られる屈折系列の方言差	Ren Lipeng(広東外語外貿大)
16:05～16:40	崔 鉉鎮(北海道大)	韓国語江陵方言の名詞アクセント体系	春原 紗智(南山大)
16:50～17:25	宮本 明子(早稲田大)	「定型」の発見 - 小津安二郎監督後期作品と文学 -	Chen Huarong(広東外語外貿大)
17:25～18:00	朱 炫姝(筑波大)	日本語授受表現と韓国語授与動詞の体系に関する一考察 - 『韓日並列コーパス』を用いて -	Tao Ping(立命館大)
18:00～18:10		総 評	

**分科6-1 社会・ジェンダー**
会場：6階 603号  
司会：芹澤 学(慶應義塾大)、李 垠知(中央大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	Xu Yanhua(京都市大)	日本と韓国における外国人受入れ政策及びそのなかの中国朝鮮族	中田 佳珠美(神戸大)
10:05～10:40	李 垠知(中央大)	新自由主義的な投資主体作りと現実 - 「マイホーム主義」問題を中心として -	上原 和甫(慶應義塾大)
10:50～11:25	小口 瑛子(東京大)	カンボジア農村社会における「信頼」の創出 - 殺虫剤散布方法の選択をめぐるって -	申 景安(聖潔大)
11:25～12:00	李 暎娥(横浜国立大)	中高年者の学習活動を社会貢献活動に生かす場の検討 - 横浜市の場合 -	米村 真紀子(城西国際大)
15:30～16:05	芹澤 学(慶應義塾大)	ベトナム山岳少数民族における「ベトナム戦争」と「自由」	朴 賢淑(聖潔大)
16:05～16:40	柳 ハンナ(全南大)	音楽生産共同体、自立音楽生産組合に関する研究	金 ジュナ(大阪大)
16:50～17:25	石原 和(立命館大)	如来教と文政大地震 - 1800年前後の宗教社会に関する一考察 -	石 木香(祥明大)
17:25～18:00	Ye Youqi(明治大)	日本人海外駐在員妻の家族関係とパーソナルネットワーク - 中国・上海の事例から -	鳥海 高太郎(城西国際大)
18:00～18:10		総 評	

**分科6-2 社会・ジェンダー**
会場：6階 604号  
司会：井上 直子(一橋大)、朴 姪泳(中央大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	林 徳仁(東京大)	韓国入女性の国際結婚 - 日本における家族と地域社会での役割と自立 -	姜 賢旻(仁荷大)
10:05～10:40	酒井 晃(明治大)	戦後日本における男性(同性愛) - 男娼・「ゲイ・ボーイ」を事例に -	金 宣雨(東亜大)
10:50～11:25	朴 姪泳(中央大)	境界線に立つ女性たち、30代の非婚女性の位置	宇都宮 めぐみ(大阪大)
11:25～12:00	申 東洙(立命館大)	日韓新女性における西欧恋愛論の受容過程 - エレンケイの思想を中心に -	Sandroych Tymur(京都大)
15:30～16:05	井上 直子(一橋大)	大日本連合婦人会 愛国婦人会による選挙粛正運動	李 省翰(日本福祉大)
16:05～16:40	李 侑廷(東西大)	大学・地域のパートナーシップによる地域活性化と人材養成に関する考察 - 和歌山大学の学校支援地域本部事業を中心に -	清水 浩平(北海道大)
16:50～17:25	石田 沙織(明治大)	性別役割分業と趣味活動実践に対する女性の意識について - 家庭内における「腐女子」のふるまいを通しての一考察 -	石 橋(立命館大)
17:25～18:00	金 昌震(北海道大)	ネットワーク形成による子育て支援	田仲 聡(専修大)
18:00～18:10		総 評	

**分科7 宗教・思想**
会場：4階 412号  
司会：齋藤 公太(東京大)、韓 銀煥(全南大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	松川 雅信(立命館大)	神主・鬼神と『朱子家礼』 - 闇齋学派を中心に -	皇甫 楹(ソウル大)
10:05～10:40	韓 銀煥(全南大)	近代韓国仏教の近代化、談話の礼儀改革	原田 雄斗(一橋大)
10:50～11:25	魚尾 和瑛(立命館大)	台風災害における被災者の宗教的対応 - 狩野川台風被災児童の作文を事例に -	朴 仁奎(ソウル大)
11:25～12:00	町 泰樹(志学館大)	洗骨儀礼を通した死者との「再会」 - 鹿児島県与論島の事例から -	Xiong Jin(北海道大)
15:30～16:05	Yin Xiaoxing(立命館大)	近世東アジアにおける郷約の流通 - 徳川日本における「呂氏郷約」の受容を中心 -	小牧 奈津子(慶應義塾大)
16:05～16:40	曾我 とも子(岡山大)	三合方術に見える平清盛部推定地の一考察 - 納言・納甲・十二運の関係を通して -	Jin Jingyan(京都大)
16:50～17:25	韓 昇勲(ソウル大)	「弥勒の世界を想像する」の類型論	島田 雄一郎(東北大)
17:25～18:00	齋藤 公太(東京大)	近世における神皇正統記の受容史	金 正華(法政大)
18:00～18:10		総 評	

**分科8 民俗・人類**
会場：4階 413号  
司会：宮内 彩希(北海道大)、尹 禧軫(仁荷大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	趙 基正(神戸大)	日韓社会における「在日コリアンのイメージ」	Xuan Longyun(西南学院大)
10:05～10:40	渡邊 麻理亜(名古屋大)	朝鮮王朝における加髻の利用	朱 媚瑠(中央大)
10:50～11:25	金 イェスル(中央大)	わら文化祭を通した村民俗の持続と伝承の様相	槌屋 洋亮(慶應義塾大)
11:25～12:00	Xu Yinzhu(北海道大)	中国朝鮮族におけるシャーマニズム的現象の研究 - フィールド調査を通して -	尹 禧軫(仁荷大)
15:30～16:05	崔 成喜(中央大)	都市移住の歴史と都市の村 - ソウル 蘆原区 中溪本洞 104(百四村) -	梶原 誠太郎(熊本大)
16:05～16:40	宮内 彩希(北海道大)	統監府・朝鮮総督府による風俗習慣の調査 - 1920年代前半までを対象に -	李 徳雨(神奈川大)
16:50～17:25	洪 里奈(韓国学中央研究院)	在日2世女性にとつての「家族」	姜 小友莉(神戸大)
17:25～18:00	Zhang Yuwei(鳥取大)	中国の若者にみられる対日意識 - 若者のアンケート調査を中心に -	全 京浩(全南大)
18:00～18:10		総 評	

**分科9 文化・芸術**
会場：4階 416号  
司会：小泉 優莉菜(神奈川大)、朴 智恩(成均館大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	張 ヘラ(韓国外大)	映像コンテンツの中の90年代復古再現についての可能性 - ドラマ>応答せよ 1997>を中心に -	裴 洙淨(関西大)
10:05～10:40	松井 今日子(神戸大)	囃し田における演技の継承と創出 - 身体動作に着目して -	尹 汝奂(韓神大)
10:50～11:25	朴 智恩(成均館大)	古い未来(Ancient Futures) - 「慰安婦少女像(平和の少女像)」をめぐる象徴政治 -	君島 彩子(大正大)
11:25～12:00	金 オジン(韓神大)	UCC(ユーザー制作コンテンツ)を基盤とする宗教映像コンテンツ活用法の研究 - 韓国のプロテストントを中心に -	辻本 真紀子(関西大)
15:30～16:05	尹 恩慧(東西大)	釜山における「負の遺産」を活用したブレイスマーケティングに関する研究	中臺 希実(明治大)
16:05～16:40	小泉 優莉菜(神奈川大)	長崎県生島島のかくれキリシタン - 唄おらしょから見るその文化的背景 -	全 聖訓(韓神大)
16:50～17:25	鄭 仁善(東京大)	日本アート・シァター・ギルド(ATG)の設立における大手映画企業への役割	Wang Yanwei(城西国際大)
17:25～18:00	Ten Veniamin(京都市大)	サハリン・コリアンのディアスポラ形成に関する一考察	尹 恩鎬(仁荷大)
18:00～18:10		総 評	

## 全体日程

日付	時間	内 容
	15:00 以降	<b>宿舍チェックイン</b> <ul style="list-style-type: none"><li>東横イン西面(教員)</li> <li>東西大周礼キャンパス学生寮(学生)</li></ul>
第1日 6/28(金)	17:00-19:30	<b>大会運営委員会議</b> ▶場所：9階 904号
	18:00-19:30	<b>大会進行会議</b> (各分科通訳・司会参加) ▶場所：9階 905号
	08:40-09:30	<b>登録</b> ▶場所：2階 ロビー
	09:30-12:00	<b>分科別発表および討論</b> (午前の部)
	12:00-13:00	<b>昼食</b> ▶場所：地下1階 食堂
	12:00-13:00	<b>引率教授懇談会</b> ▶場所：Book Cafe
第2日 6/29(土)	13:20-13:50	<b>開会式</b> 司会：表正玉(淑明女大教授) 1. 開会の辞および歓迎の辞：張済国(フォーラム代表) 2. 祝辞：松井貞夫(在釜山日本国総領事館総領事) ▶場所：小郷ミュージカルシアター
	14:00-15:10	<b>特別対談</b> 司会：張済国(フォーラム代表) 若宮啓文(朝日新聞前主筆/ 東西大特任教授) 沈煥先(東亞日報論説委員長) テーマ：継承と創出 ▶場所：小郷ミュージカルシアター
	15:30-18:10	<b>分科別発表および討論</b> (午後の部)
	18:30-20:00	<b>レセプション</b> ▶場所：地下1階 コンベンションホール
第3日 6/30(日)	08:20	▶集合場所：東西大周礼キャンパス学生寮
	08:30-19:00	<b>調査旅行</b> (巨済島)
第4日 7/1(月)	-	<b>解散、日本側帰国</b>

## 大会準備委員会

準備委員長：朴秉旭(総合行政処処長)

小笹克行(日本研究センター事務局長/教授)

山口達見(日本研究センター担当)

諸点淑(日本語学教授)

金鍾必(総合広報室室長/教授)

金静姬(国際交流センターセンター長)

李相昱(センタムキャンパス管理室室長)